

課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
①学校運営上の課題	教職員の時間外勤務の是正	市内の教員の53.4%が、月45時間以上の時間外勤務を行っており、教員の業務負担軽減による時間外勤務の縮減が課題となっている。	継続して、地域住民等の理解と協力を得て、教育活動を進める。	継続して、学校と地域との学校支援活動を得るための連絡調整を、地域学校協働活動推進員が行う。併せて、地域住民等の理解と協力を得て、教育活動を進める。	地域との連携調整にかかる時間が減ることで、教員の業務負担が軽減する。	月45時間以上の時間外勤務を行う教員の割合	54	%	40	41	2 令和8年2月の抽出調査の結果によると、本市教員（教諭）の41.2%（97人中40人）が月45時間以上の時間外勤務を行っており、目標には至らなかった。引き続き本事業の実施により、教員の負担軽減に努めていく。
②学校と地域の課題	その他	これからの時代を生き抜くために学校だけでは得られない体験を増やしていくことが課題である。このため放課後等における多様な体験活動の開催が必要となる。	継続して、地域の人々とともに行う自然体験や社会体験等の機会を増やし、郷土愛の養成に努める。	継続して、地域学校協働活動推進員が調整を図りつつ、地域の人々とともに行う自然体験や社会体験等の機会を増やす。	自然体験や社会体験等に参加する児童生徒の増加。	参加した児童生徒の数	400	人	500	320	2 本年度の数値的な目標までには至らなかったが、継続して、地域の人々とともに行う自然体験や社会体験等の魅力ある機会を提供し、参加人数増加につながるような講座の実施に努めていく。

達成度に関する評価

- 5
- 本年度の目標を大きく上回り、設定していた課題が解決した
- 4
- 本年度の目標を上回り、課題の解決に向けて大きな成果が見られた
- 3
- 本年度の目標を達成し、課題の改善が見られた
- 2
- 本年度の目標を下回り、取組の工夫・改善が求められる
- 1
- 本年度の目標を大きく下回り、取組の根本的な見直しが求められる